

生活支援 コーディネーター だより

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で暮らし続けられるように、住民の方々が中心となって活動する支えあいの仕組みづくり、支え上手・支えられ上手の地域づくりを推進しています。

2月に「中央区生活支援推進連絡会」を開催し、区内3名の第2層生活支援コーディネーターから活動の取組報告などを行いました。



報告テーマ

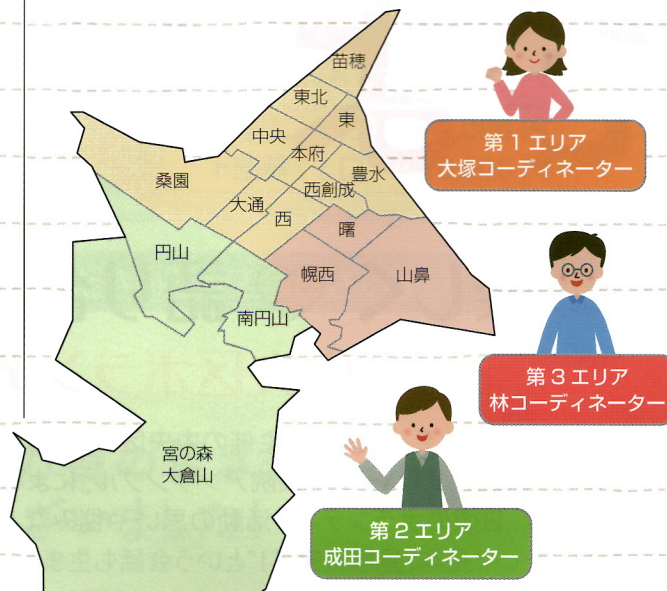
第1エリア 東地区 つながるおちゃのみ

第2エリア 集合住宅と商店組合の協力によるネットワーク構築に向けた活動
～札中卸センターで健康相談会&測定会開催～

第3エリア ご近所ささえあいプロジェクト 天使の輪

3エリアとも、地域住民や企業、商店、NPOなど多様な団体と協力しながら地域の支えあいをすすめています。

■中央区の第2層生活支援コーディネーター



第1エリア
大塚コーディネーター

第3エリア
林コーディネーター

第2エリア
成田コーディネーター

赤い羽根共同募金からのお知らせ

活動報告

昨年同様新型コロナウイルス感染症の影響があり、募金活動が引き続き難しい場面がありました。しかし地区で開催された行事でのイベント募金の実施、札幌市共同募金委員会と合同で札幌市社会福祉協議会主催のチカホイベントでの募金活動に従事しました。

予告

中央区区制50周年事業の一環で誕生した市電をモチーフとしたキャラクター「中ウォークン」とコラボした寄付金付きバッジを作成中です。

完成は6月頃を予定していますので、ご期待ください。



▲チカホイベントの様子



▲やまはなハツラツ健康教室の様子



▲東北地区スマホ教室の様子